

## 東京都立農芸高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科：農業  
対象：第3学年 E組

科目：造園技術

単位数：3単位

使用教科書：東京電機大学出版局・造園技術  
使用教材：なし

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	造園施設工（前半クラス） 庭園施設工 銀閣寺垣の作成	・銀閣寺垣の構造を理解し施工方法を理解させる。 ・施工上の留意点を理解させる。 ・材料の扱い方を理解させる。		5
	造園施設工（後半クラス） 庭園施設工 銀閣寺垣の作成	・銀閣寺垣の構造を理解し施工方法を理解させる。 ・施工上の留意点を理解させる。 ・材料の扱い方を理解させる。		5
	造園施設工（前半クラス） 庭園施設工 銀閣寺垣の作成	・古い竹垣を解体しながら構造を理解する。 ・柱の準備と据え付けが適切に行える。		5
5月	造園施設工（後半クラス） 庭園施設工 銀閣寺垣の作成	・古い竹垣を解体しながら構造を理解する。 ・柱の準備と据え付けが適切に行える。		5
	造園施設工（前半クラス） 庭園施設工 銀閣寺垣の作成	・胴縁の取り付けを設計図通りに取り付けることができる。		5
6月	造園施設工（前半クラス） 庭園施設工 銀閣寺垣の作成	・胴縁の取り付けを設計図通りに取り付けることができる。		5
	造園施設工（後半クラス） 庭園施設工 銀閣寺垣の作成	・胴縁の取り付けを設計図通りに取り付けることができる。		5
	造園施設工（前半クラス） 庭園施設工 銀閣寺垣の作成	・押縁、玉縁の竹を正しく割ることができる。 ・計画通りに取り付け、正しく結束できる。		5
	造園施設工（後半クラス） 庭園施設工 銀閣寺垣の作成	・押縁、玉縁の竹を正しく割ることができる。 ・計画通りに取り付け、正しく結束できる。		5
	期末考査			1
7月	造園施設工（前半クラス） 庭園施設工 石組み	・石組み施工作業上の留意点を理解し、安全管理について学ばせる。 ・三又、チェーンブロックの使い方を理解させる。		5
8月				
9月	造園土木施工（前半クラス） 敷地の造成 切土と盛土の施工方法	・敷地の切土と盛土の施工方法を理解し施工できる。		4
	造園土木施工（後半クラス） 敷地の造成 切土と盛土の施工方法	・敷地の切土と盛土の施工方法を理解し施工できる。		4
	造園土木施工（前半クラス） 敷地の造成 植栽基盤の改良	・植物の植栽箇所の土壌改良ができる。		4
	造園土木施工（後半クラス） 敷地の造成 植栽基盤の改良	・植物の植栽箇所の土壌改良ができる。		4
10月	植物の管理 ①剪定・整枝の目的	・剪定・整枝の目的を理解し、必要性を理解させる。 ・適切な剪定整枝の時期を理解させる。		4
11月	卒業庭園作庭	・計画に則り、庭園を作成する。 ・班員と協力して、計画に沿って作業する。 ・作業上の安全確保について理解させる。		4
	卒業庭園作庭	・計画に則り、庭園を作成する。 ・班員と協力して、計画に沿って作業する。 ・作業上の安全確保について理解させる。		4
	卒業庭園作庭	・計画に則り、庭園を作成する。 ・班員と協力して、計画に沿って作業する。 ・作業上の安全確保について理解させる。		4
	卒業庭園作庭	・計画に則り、庭園を作成する。 ・班員と協力して、計画に沿って作業する。 ・作業上の安全確保について理解させる。		4
12月	期末考査			1
	②冬季剪定（前半クラス）	・基本的に剪除すべき枝の理解。 ・剪定・整枝の方法を正しく理解させる。 ・作業上の安全確保について理解させる。		4
1月	②冬季剪定（後半クラス）	・基本的に剪除すべき枝の理解。 ・剪定・整枝の方法を正しく理解させる。 ・作業上の安全確保について理解させる。		4
	②冬季剪定	・基本的に剪除すべき枝の理解。 ・剪定・整枝の方法を正しく理解させる。 ・作業上の安全確保について理解させる。		4
2月	②冬季剪定	・基本的に剪除すべき枝の理解。 ・剪定・整枝の方法を正しく理解させる。 ・作業上の安全確保について理解させる。		4
2月	定期考査	・理解度の調査		1
3月				

農芸高等学校 令和 5 年度 年間授業計画

教科：農業 科目：総合実習 単位数：3 単位  
 対象：第 3 学年 E 組

使用教科書：東京電機大学出版・造園技術、海文堂・造園計画  
 使用教材：プリント 各種農器具 各種野菜・樹木

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	庭園設計	・知識と技術を総合的に活用する。 ・各自のテーマをもとに庭園設計ができる。 ・学習した景観や意匠を踏まえた設計ができる。	実習態度・提出物等	5
	総合的な庭園管理	・適切な道具を用いて樹木の移植をする。 ・造園材料の再利用について理解する。 ・廃棄物を適切に処理する。	実習態度・提出物等	4
5月	総合的な庭園管理	・適切な道具を用いて樹木の移植をする。 ・造園材料の再利用について理解する。 ・廃棄物を適切に処理する。	実習態度・提出物等	2
	庭園設計	・知識と技術を総合的に活用する。 ・各自のテーマをもとに庭園設計ができる。 ・学習した景観や意匠を踏まえた設計ができる。	実習態度・提出物等	2
	庭園設計	・知識と技術を総合的に活用する。 ・各自のテーマをもとに庭園設計ができる。 ・学習した景観や意匠を踏まえた設計ができる。	実習態度・提出物等	2
6月	設計作品コンペ	・自分の設計した作品について適切に説明することができる。 ・自分たちの設計について互いに評価することができる。	実習態度・提出物等	2
	庭園製作	・設計図面から施工に必要な工程・資材・工具を理解する。 ・工程に必要な役割分担をし、自ら課題を設定できる。	実習態度・提出物等	2
	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	2
	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	2
7月	期末考査（農業鑑定）			1
	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	2
8月	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	5
	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	5
9月	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	2
	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	2
	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	2
10月	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	2
	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	3
	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	3
	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	3
11月	庭園製作	・施工に必要な工具を適宜使用し、これまでに学習した技術と知識を活用できる。 ・施工に必要な新しい技術を身につける。 ・施工困難な設計を改善することができる。	実習態度・提出物等	3
	作業のまとめ	・庭園製作の過程を詳しく記録する。	実習態度・提出物等	3
12月	作業のまとめ	・庭園製作の過程を詳しく記録する。	実習態度・提出物等	3
	期末考査（農業鑑定）			1
1月	総合的な庭園管理	・適切な道具を用いて樹木の移植をする。 ・正しい剪定方法を身につける。 ・ヘルメットと安全帯を着用し、安全かつ効率的な剪定方法を身につける。	実習態度・提出物等	3
	総合的な庭園管理	・適切な道具を用いて樹木の移植をする。 ・造園材料の再利用について理解する。 ・ヘルメットと安全帯を着用し、安全かつ効率的な剪定方法を身につける。	実習態度・提出物等	3
2月				
	期末考査（農業鑑定）			1
3月				

備考：他1単位（総合実習B）を時間外で35時間行う。

農芸高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科：農業  
対象：第3学年 E組

科目：課題研究

単位数：3単位

使用教科書：なし  
使用教材：なし

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	オリエンテーション	・科目の目標と学習方法を理解する。 ・学習ノートを作成する。	自ら興味・関心を持つ課題を設定し、学びの目標を設定することができる。	3
	テーマの設定	・各自の課題・テーマを設定する。 ・学習ノートに従って必要事項を記入する。	自ら興味・関心を持つ課題を設定し、学びの目標を設定することができる。	3
	年間計画の作成	・各自の課題・テーマを設定する。 ・学習ノートに従って必要事項を記入する。	自ら興味・関心を持つ課題を設定し、学びの目標を設定することができる。	3
5月	研究活動	・学習ノートに従って必要事項を記入する。 ・各自の課題・テーマに沿って調査・研究・制作活動を進める。	・自ら課題を発見することができる。 ・学習の経過を適切に記録できる。	9
6月	研究活動	・学習ノートに従って必要事項を記入する。 ・各自の課題・テーマに沿って調査・研究・制作活動を進める。	設定した課題を計画的に実行でき自主的に活動し意欲的に学習できる。	9
	中間報告書の作成	・学習ノートに従って報告書を作成する。	設定した課題を自主的に思考・判断して研究テーマをまとめることができる。	6
7月	中間報告会の準備	・中間報告書の内容を簡潔に発表できるようにまとめる。 ・プレゼンテーションソフトや各自の資料を用いて効果的な発表ができるように準備する。	自分の意見や考えを、言葉や図表などを用いて他人に確実に伝えることができる。	6
	中間報告会の準備	・中間報告書の内容を簡潔に発表できるようにまとめる。 ・プレゼンテーションソフトや各自の資料を用いて効果的な発表ができるように準備する。	自分の意見や考えを、言葉や図表などを用いて他人に確実に伝えることができる。	6
8月				
9月	中間報告会	・各自の課題・テーマについてこれまでの取り組みを簡潔に発表する。 ・プレゼンテーションソフトや各自の資料を用いて効果的に発表する。 ・他人の発表内容について評価する。	研究成果や課題を図やグラフを活用して資料を作成し発表することができる。	6
	研究活動	・学習ノートに従って必要事項を記入する。 ・各自の課題・テーマに沿って調査・研究・制作活動を進める。	実験・実習の経過を適切に記録することができる。 関連する法規などに従い、実験・実習を行うことができる。樹木の種類や目的に応じた剪定・整枝ができる。	9
10月	研究活動	・学習ノートに従って必要事項を記入する。 ・各自の課題・テーマに沿って調査・研究・制作活動を進める。	実験・実習の経過を適切に記録することができる。関連する法規などに従い、実験・実習を行うことができる。樹木の種類や目的に応じた剪定・整枝ができる。	9
11月	研究活動	・学習ノートに従って必要事項を記入する。 ・各自の課題・テーマに沿って調査・研究・制作活動を進める。	実験・実習の経過を適切に記録することができる。関連する法規などに従い、実験・実習を行うことができる。樹木の種類や目的に応じた剪定・整枝ができる。	6
	発表準備	・各自の調査・研究・制作をわかりやすくパネルにまとめる。	課題研究の成果と課題などについて、図、グラフなどを活用した、効果的なプレゼンテーション資料を作成することができる。	6
12月	研究発表会の準備	・研究内容を簡潔に発表できるようにまとめる。 ・プレゼンテーションソフトや各自の資料を用いて効果的な発表ができるように準備する。	課題研究の成果と課題などについて、図、グラフなどを活用した、効果的なプレゼンテーション資料を作成することができる。	6
1月	研究発表会の準備	・研究内容を簡潔に発表できるようにまとめる。 ・プレゼンテーションソフトや各自の資料を用いて効果的な発表ができるように準備する。	課題研究の成果と課題などについて、図、グラフなどを活用した、効果的なプレゼンテーション資料を作成することができる。	6
	研究発表会	・研究内容を簡潔に発表する。 ・プレゼンテーションソフトや各自の資料を用いて効果的に発表する。 ・他人の発表内容について評価する。	課題研究の成果と課題などについて、図、グラフなどを活用した、効果的なプレゼンテーション資料を作成し、発表することができる。	6
2月	研究報告書の作成	・決められた書式に従って報告書を作成する。 ・研究内容について、目的、内容、結果、および参考文献等について適切な表現でまとめる。	課題研究の成果と課題などについて、図、グラフなどを活用した報告書を作成することができる。	6
3月				

## 東京都立農芸高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科：農業  
対象：第3学年 選択

科目：環境調査

単位数：2単位

使用教科書：なし  
使用教材：プリント等

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	オリエンテーション 植生調査の方法	・科目の目的・目標と年間計画を理解する。 ・調査メッシュと樹木の調査方法について理解する。	実習態度・レポート	2
	植生調査の方法	・調査メッシュを点検し、調査に必要な材料を確認する。 ・既存の植生図を点検し、今後の調査の方針を立てる。	実習態度・レポート	2
5月	植生調査の方法 (毎木調査)	・調査メッシュ内の毎木調査を行う。 ・樹木のマッピングを行う。 ・樹木の特徴から樹木名を判別する。	実習態度・レポート	4
	植生調査 (林床調査)	・林床調査を行う。 ・林床植生を調査し、植物の同定を行う。	樹木の特徴を正確にとらえているか(レポート)	4
	植生調査	・樹高算出の精度検証 ・林冠投影図の作成	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	4
6月	植生調査	・林床植生における、被度・頻度 優先度の計算	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	4
	生物調査	・第一圃場区画内の生物調査を行う。 ・生物の同定を行う。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	2
	土壌調査	・第一圃場区画内の土壌調査を行う。 ・土壌生物の同定を行う。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	2
	一学期のまとめ	・一学期のまとめと試験範囲の確認。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	3
7月				
8月				
9月	水質の指標	・水質調査について理解する。 ・水生生物捕獲機の作成	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	4
	水質の指標	・pH、COD、OD、BODについて理解する。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	4
	水質調査の方法	・採水の手順について理解する。 ・バックテストの扱い方を理解し、各種調査を行う。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	4
	水質調査	・BODの測定を行う。 ・BODとCODの違いについて理解する。 ・採水日時や調査地点の違いと測定結果の違いについて考察する。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	4
10月	植生調査の方法 (毎木調査)	・調査メッシュ内の毎木調査を行う。 ・樹木のマッピングを行う。 ・樹木の特徴から樹木名を判別する。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	4
	植生調査 (林床調査)	・林床調査を行う。 ・林床植生を調査し、植物の同定を行う。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	4
	生物調査 土壌調査	・生物調査及び土壌調査を行う。 ・生物および土壌生物の同定を行う。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	4
11月	環境調査のまとめ	・文化祭での発表に向けて、環境調査の まとめを行う。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	4
	環境調査のまとめ	・文化祭での発表に向けて、環境調査の まとめを行う。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	2
	環境調査の実際 2学期のまとめ	・善福寺ビジターセンターの見学 ・2学期のまとめと試験範囲の 確認。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	2
12月				
1月	圃場片付け 松の葉調査の説明	・第一圃場の圃場片付けを行う。 ・大気汚染の状況を知るため、松の葉の 観察を行い、評価する。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	3
	松の葉の気孔観察	・第一圃場の圃場片付けを行う。 ・大気汚染の状況を知るため、松の葉の 観察を行い、評価する。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点) 調査方法を理解しているか	3
2月	学年末考査	・一年間のまとめを学年末考査にて行う。	意欲的に調査に取り組んでいるか(実習点・レポート)	1
3月				



## 東京都立農芸高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科：農業

科目：選択・測量

単位数：2単位

対象：第3学年 E組

使用教科書：なし

使用教材：なし

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	年間授業ガイダンスと選択・測量講義	年間講義内容全般と応用測量の重要性について		4
	校舎本館アトリウムの測距と測角の実習	本館アトリウムの四角形を実測し、光波測距の基礎を学習する。		4
5月	圃場内の角測量として講義ならびに実習__その1	圃場内の直線部分など比較的単純な個所の角測量(1)		4
	圃場内の角測量として講義ならびに実習__その2	圃場内の測量上やや困難な個所の角測量(1)		4
6月	圃場内の角測量として講義ならびに実習__その3	圃場内の測量上やや困難な個所の角測量(2)		4
	圃場内の角測量として講義ならびに実習__その4	圃場内の測量上やや困難な個所の角測量(3)		4
	圃場内の角測量として講義ならびに実習__その5	圃場内の測量上やや困難な個所の角測量(4)		4
7月	圃場内の角測量として講義ならびに実習__その6	圃場内の測量上やや困難な個所の角測量(5)		4
	圃場内の角測量として講義ならびに実習__その7	圃場内の測量上やや困難な個所の角測量(6)		2
8月				
9月	圃場内の角測量として屋内でのデータ処理実習__その1	実習棟内電算処理として計算処理と2次元設計プログラムを用いての図化(その1)		4
	圃場内の角測量として屋内でのデータ処理実習__その2	実習棟内電算処理として計算処理と2次元設計プログラムを用いての図化(その2)		4
10月	圃場内の角測量として屋内でのデータ処理実習__その3	実習棟内電算処理として計算処理と2次元設計プログラムを用いての図化(その3)		4
11月	圃場内の角測量として屋内でのデータ処理実習__その4	実習棟内電算処理として計算処理と2次元設計プログラムを用いての図化の仕上げとして図面印刷と評価		4
	圃場内の角測量として屋内でのデータ処理実習__その4	実習棟内電算処理として計算処理と2次元設計プログラムを用いての図化の仕上げとして細部の修正作業		4
12月	圃場内各制作物の細部測量__その1	平板測距儀を用いての施設内工作物の細部測量_1		4
	圃場内各制作物の細部測量__その2	平板測距儀を用いての施設内工作物の細部測量_2		4
1月	圃場内各制作物の高低 測量	レベル測量儀を用いての圃場内の高低測量		4
	1学期から前回までの各測量結果を用いての図面化_1	角測量・平板細部測量・レベル測量のデータを利用してのA2判ケントへの図面化作業_1		2
2月	1学期から前回までの各測量結果を用いての図面化_2	角測量・平板細部測量・レベル測量のデータを利用してのA2判ケントへの図面化作業_2		2
3月				